



変わる子育て環境

全国的に子どもの数が減っていますが、松前町でも年々少子化が進んでいます。

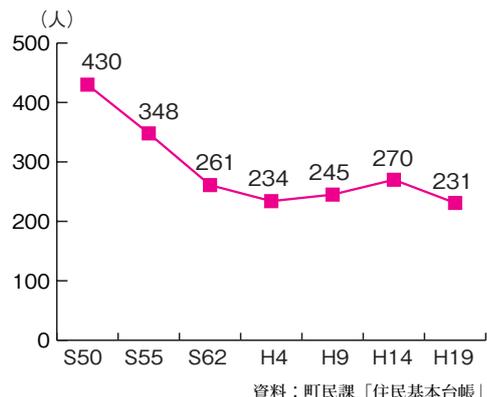
また、町内の核家族世帯数は、平成7年の6,740世帯が、平成17年には7,402世帯と、10年間で662世帯増加しています。

こうした少子化、核家族化に加え、働く女性が増えるなど働き方が変化したこと、地域の人の付き合いが減少したことなど、子育て環境の著しい変化により、近年は家庭だけで育児を担っていくことが難しくなりました。

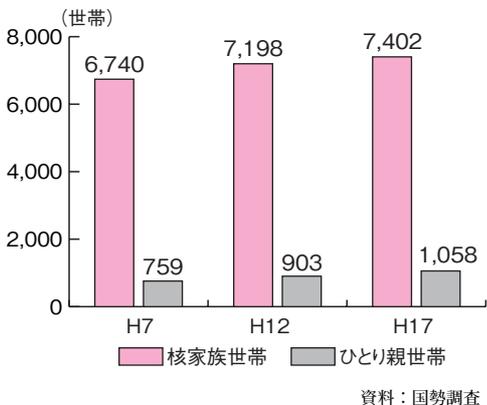
なぜ今、子育て支援？

子育てを支えるしくみや環境が変わってきている今、育児に対する

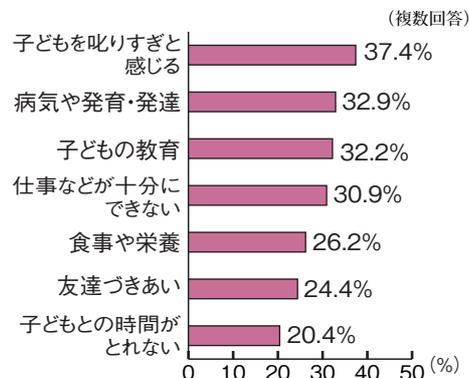
●出生数の推移



●世帯構成別推移



●子育てに関して悩んでいること・気になること



る負担が増え、不安やストレスを感じる人が多くなっています。それが原因で、子どもの虐待や不幸な事件につながりかねない状況です。

平成16年に実施した子育てに関するアンケート調査では、子育てに関して悩んでいること・気になることは、「子どもを叱りすぎと感じる」「病気や発育・発達」「子どもの教育」が上位でした。

自分の子育て方法が正しいのかどうか、我が子の成長が順調なのかどうか悩んでいる人も、近所同士の付き合いが希薄になったうえ、核家族のため周りに相談できる人がなく、不安を抱えながら子育てをしている様子が見えてきます。昔と比べ、確かに子育て環境は変わりました。しかし、時代が変

子育ての不安を解消

わつても、子どもたちが伸び伸び育つ環境の大切さは変わりません。こうしたことから、今、子育て支援を充実することが重要なのです。

町では、「子育て・子育てにやさしいまちづくり」をめざし、子育て支援の充実に力を入れています。

松前町総合福祉センター内にある子育て支援センターでは、子育てについての不安や悩みを相談し、同じような年齢の子どもを持つお母さんたちが気軽に集まることのできる場を提供しています。

また、様々な事情で子育てに応援の手が欲しい人のために、会員による子育ての相互援助組織であるファミリー・サポート・センターも設けています。

この他にもたくさんの子育て支援制度があります。「松前町に住んで良かった」と実感してもらえようように、松前町は皆さんの子育てを応援します。また、町内には、子育て中の人を支えたいという子育ての先輩が大勢います。

子どもの健やかな成長は、みんなの願いです。楽しいはずの子育てを苦しんでしまうと、子どもの成長にも影響します。一人で悩まず、ぜひ心強い地域の手を借りて、みんなの手を取り合いながら、松前町で楽しく子育てをしましょう。

まさきファミリー・サポート・センター「ma★ma・ほっと」

子どもの預かりや保育所への迎えなど、サポート会員が保護者に代わって子どもを保育する会員制の制度

★利用料 1時間700円～900円

★対象児 0歳～12歳

松前町にこのシステムがあること自体がいいことです。お母さんはリフレッシュできるし、子どもは、普段関わることのない様々な年齢の人と関われますからね。遊び方もサポート会員によっていろいろ。遊びの領域を増やすためにも、「預ける」こともいいですよ。

まさきファミリー・サポート・センター

☎960-3269



サポート会員 上野さん